



発行所 長野県農業卸商業協同組合
長野市大字栗田2142番地
TEL. (026) 228-5730
FAX. (026) 228-5818
定価 1部50円(税込)

随筆 「アリストライフサイエンス株式会社について」
アリストライフサイエンス株式会社
東京営業所 清水 裕一



平素は大変お世話になっております。アリストライフサイエンス株式会社東京営業所の清水裕一と申し上げます。この度は、伝統ある信州の農業に投稿の機会を頂き誠にありがとうございます。人事異動に伴い、本年の4月から担当として着任を致しました。アリストライフサイエンスの担当として活動させていただきます。アリストライフサイエンスの幅広い範囲を一人で稼働しており、ご挨拶ができていない皆様が多くご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしくお願い致します。

能性について原点に戻って考え続けることを意味します。それは、農業と食料生産が持続可能であること、気候変動不健全な土壌、水不足などの深刻な環境課題に対応していくことです。農業生産はこれらの深刻な問題を解決するための一部分であり、持続可能性もまた、生産者の収益性と安全なフードチェーンを確保することを意味します。私共が掲げるビジョンOpenAgは日本の農業市場にも成長していきける市場と認識しております。生産者の高齢化に伴い、より効率的な農業生産が求められている現在、当社はそのソリューション課題解決を提供していく所存です。当社は、国内にて4つの製品群があります。①オルトラント、②オゾンサイド、③トクチオンなどの化学製品、④スワールスキー、⑤パイカルEX、⑥スパイデックスパイタルなどの天然・微生物製品、⑦ナチュポール(マルハナバチ)などの送粉昆虫製品、⑧トリコデソール、⑨ハーモザイムなどのバイオステイミキュラント製品。これらを組み合わせ、作物の収量、植物の成長、植物ストレスの軽減などを改善し、ICM(総合的作物管理)を展開しております。長野県では、果樹農業での「常備薬」のオゾンサイド水

長野県GAPの国際水準化
1 GAPとは
GAP(Good Agricultural Practices)の略で、日本語では「農業生産工程管理」と訳され、農業生産における「食品安全」「労働安全」「環境安全」「労働安全」「環境安全」の取組を記録し、改善していく活動のことである。なお、国際水準GAPでは、これらに「農場経営管理」と「人権保護」の取組が加わる。

また、GAPは「①知る」「②する」「③取る」の3段階(図1)があり、特に「③取る」については、近年ではGAP認証農産物が2020東京五輪や2025大阪万博の食材調達に優先基準とされているほか、GAPは近年話題の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも寄与できる点も評価されており、バイヤーからもGAP認証農産物を求められる場合がある。
2 長野県における「これまで」のGAPの推進
県、JA長野中央会及びJA全農長野で構成される長野県GAP推進会議で、これまで「食品安全」「労働安全」「環境保全」の取組を中心に推進してきた。特に、安全安心な農産物の生産にあたって、GAPを「②する」ことを普及するため、取組内容を示した「長野県GAP基準」があるべき姿や具体的な取組例を示した「長野県適正農業規範」、生産者が取り組みやすいようにしたチェックシート「長野県GAP生産者確認表」の整備を進めてきた。特に、長野県GAP生産者確認表については、多くのJA部会等で活用いただき、GAPの取組の普及につながっている。

図1 GAPの3段階

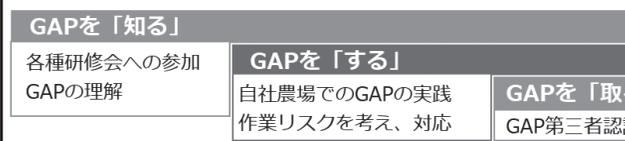


図2 長野県適正農業規範とURL

長野県適正農業規範 (第2版試行版)
「持続的な農業生産」に向けた、農場経営管理全般、労働者の安全管理、食品安全、環境保全のための指針
https://www.pref.nagano.lg.jp/nogji/sangyo/nogyo/hiryo/gap/gap.html

3 長野県におけるGAPの国際水準化
国は令和4年に「我が国におけるGAPの推進方針」および「国際水準GAPガイドライン」を策定し、各県で策定しているGAP基準は「①廃止して国の国際水準GAPガイドラインに切替」「②国際水準に引き上げ」「③いずれかの対応をすること」がされた。これを受けて長野県GAP推進会議では、「①廃止」とすると、JAや生産者への影響が大きい(信州の農業事務局)と懸念されたため、「②引き上げ」により、生産現場に与える影響を可能な限り小さく、円滑に国際水準化が図られるように進めることとした。
現在、国および長野県GAP推進会議で協力しながら、国際水準化作業を実施中である。
なお、国際水準の内容を早め、現地で実施いただけるよう、国際水準の内容に引き上げた試行版「長野県適正農業規範」を令和6年3月に発行した。(図2とURL)
国際水準化の詳細については、国際水準化作業が完了し公表する際に、改めてまた情報提供させていただきます。(農政部 農業技術課)

トピックス
令和5年産も収穫量
農林水産省の発表によると、令和5年のもの全国収穫量は、10万9500トンの前年比で7400トンの(6%)減少しました。
都道府県別の収穫量割合は、山梨県が31%、福島県が26%、長野県が9%、山形県が8%、和歌山県が7%となっており、この5県で全国の8割を占めています。

BASF 果樹、野菜の味方!
BASFの4製品が守ります
高濃度少量散布が 除草剤
できる! 果樹園の下草防除に
バスター
黒星病や褐斑病防除に 殺菌剤
新規の有効成分配合
ベランティー
アブラムシ専用剤新登場! 殺虫剤
ダンシング効果で葉菜類を守る!
セフィーナDC
シグナムWDG

顆粒で水に溶けやすい。
リーフガード
1 たまねぎ・ねぎのネギアザミウマに効果があります。
2 ハモグリバエ類に安定した効果があります。
3 コナガ、アブラムシに速効性があります。
4 ナメクジ類を茎葉散布で同時防除できます。
日本化薬株式会社

MBC の機能性展着剤
ドライバー
「散布した瞬間、安心感が違う!」
スカッシュ
「ハダニ防除の安定感が違う!」
丸和バイオケミカル株式会社

当面の技術

6月から収穫までの病害虫対策

農業試験場 阿曾 和基(虫害) 研究員 島上 卓也(病害) 技師

水稲

〇いもち病

効果の高い苗箱薬剤剤の普及によりいもちの発生は少なくなった。しかし近年は、上位葉のいもちが少なかつたにもかかわらず、地域、年次によつては、いもちが多発する場合もあった。これは気象要因に加えて、下位葉の発病や葉色が関係するため、ほ場ごとに防除要否を判断する必要がある。そこで、いもちの予防防除が間に合う出穂前の判断指標として次の方法を活用する。

〇ばか苗病

採種ほ場及び周辺ほ場の巡回と徒長株の抜き取り。県内では、耐性菌の発生によるプロクローラズ含有種子消毒剤(スポルタクスタターナSE等)の効力低下が発生し、ばか苗病の発生リスクは高い状態が続いていた。しかし、採種ほ場及び周辺ほ場での適切な薬剤による種子消毒の徹底により、その発生は減少している。ただし、本病の発病がわずかであっても、分生胞子は200m程度飛散する。このため採種ほ場の周辺のほ場では、引き続きばか苗病に對し、採種ほ場と同等の防除を実施することが重要である。本病による徒長株は田植え一カ月後頃が最も観察しやすいため、この時期にほ場を巡回して発病の有無を調査する。徒長株が見られる場合は、株ごと抜き取り、ほ場外で埋却等により処分する。また、最寄りのJA又は農業農村支援センターまで連絡する。

〇もみ枯細菌病

これまでにもみ枯細菌病の

表1 長野県における水稲主要3品種の葉いもちに対する感受性の高まる葉色の目安(農業試験場)



写真1 穂枯症の感染粉丸内は枝梗が褐変していないことを示す

「穂枯症」は、県内においてあまり発生が見られなかった。しかし、一昨年、昨年と2年連続で北信地域において多発ほ場が確認された。このため、本年も発生に警戒が必要である。

穂枯症は出穂2〜3週間後に病徴が現れ、発病穂の色調は淡い褐色〜ピンク色をしてい。外観病徴は、穂いもちに似ていることから、混同しやすい。穂いもちが通常、粉から枝梗部まで褐変するのに対し、穂枯症は粉のみが褐変し、枝梗部は緑色を保つ(写真1)。穂枯症に對して卓効を示す薬剤はないが、一定の効果が認められるものは、抵抗性誘導型の薬剤のイソチアニル含有苗箱薬剤剤(ルーチン、スタウトほか)やDr.オリゼ箱粒剤等の移植当日処理及びオリゼメート粒剤の出穂前3週間頃の本田散布である。

〇斑点米カメムシ類

本県で主に問題となるアカヒゲホソミドリカメムシカメを含む多くの斑点米カメムシ類は、通常、イネの出穂前は水田で繁殖せずに畦畔のイネ科植物等で増殖し、イネが出穂すると水田に侵入して斑点米被害を発生させる。このため、耕種的な防除対策として、畦畔の雑草管理が有効である。出穂2週間前まで水田周辺の雑草管理をこまめに実施し、カメムシ類の発生密度を減少させる。特にイタリアンライグラスやスズメノカタビラ等が多い場合は注意する。ただし、出穂間近の除草は、水田周辺から追い込まれたカメムシ類が水田に定着するおそれがあるため実施時期に注意する。また、近年発生が増加しているアカスジカスミカメは、水田内で雑草(特にホタルイ類、ヒエ類等)が発生している場合には、カメムシ類の発生

大豆

〇茎疫病

昨年、中信地方で干ばつ時の灌水後、茎疫病が多発したほ場が見られた。本病は水媒伝染することから、排水対策の不備や干ばつ時の灌水後に水が停滞する状態が長く続くと発生しやすい。そこで、灌水を実施する場合は以下の点に注意する。

- ①過度な干ばつ状態になる前に実施する。
②ほ場の水尻を開放して、かけ流しのような灌水を実施し、停滞水が1〜2日程度で解消するよう管理する。
③灌水後は速やかに排水し、大豆の根が長時間水に浸かる状態を避ける。

穂枯症は出穂2〜3週間後に病徴が現れ、発病穂の色調は淡い褐色〜ピンク色をしてい。外観病徴は、穂いもちに似ていることから、混同しやすい。穂いもちが通常、粉から枝梗部まで褐変するのに対し、穂枯症は粉のみが褐変し、枝梗部は緑色を保つ(写真1)。穂枯症に對して卓効を示す薬剤はないが、一定の効果が認められるものは、抵抗性誘導型の薬剤のイソチアニル含有苗箱薬剤剤(ルーチン、スタウトほか)やDr.オリゼ箱粒剤等の移植当日処理及びオリゼメート粒剤の出穂前3週間頃の本田散布である。

白い守護神
耐雨性・残効性に優れた!
ICボルドー
66D・48Q・412
●JAS法有機栽培に適合!
●果樹・野菜類の幅広い病害で登録取得!
井上石灰工業株式会社

多彩なラインナップで長野県の作物を守ります!
ツインバリア水和剤
パレード15フロアブル
アーデントフロアブル
ダニコグフロアブル
サイハロン水和剤
オキシラン水和剤
NICHINO 日本農薬株式会社

広範囲の"害虫"に効果のある、速効性を兼ね備えた殺虫剤
グレーシア乳剤
トランスフォームフロアブル
オラクル粉剤・顆粒水和剤
ネクスターフロアブル
日産化学株式会社

野菜類のハダニ・コナジラミ、トマト・ミニトマトのサビダニ、なすのホコリダニ等の微小害虫、うどんこ病に
サンクリスタル乳剤
ジーファイン水和剤
ブレイクスルー
マイキラー・ナメグリーン3
サンケイ化学株式会社

想像を超える
殺虫剤 チョウ目・ハムシ専門剤
プロアP SC
三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

ムッシュボルドー DF
銅水和剤
●ぶどう ●もも ●ネクタリン ●おうとう ●小粒核果類(あんず、うめ、ずもも)
日本曹達株式会社

農薬安全特集

防除機器の安全使用

令和 4 年の全国の農作業事故死亡者数は 2,338 人、就業者 10 万人当たりの死亡事故者数は 11.1 人でした。この数は他産業に比べて高い水準であり、就業者人口当たりの死亡者数は年々増加している状況です。

農作業による死亡事故で最も多い要因は機械作業に係る事故で 63.9% を占めています。この中には動力防除機による事故も含まれており、死亡事故に至った原因は、他の農業機械と同様に機械や作業者の転落・転倒によるものが多くなっています。これに加

え防除機では、「挟まれ」による死亡事故が多いことが特徴です。

また、防除機を扱う際には、農作業中の農薬の吸引や暴露による事故防止の徹底も必要です。令和 4 年度の農林水産省の調査では農薬散布時に農薬を吸引、暴露したことによる事故が、いずれも軽症・中軽症ではありますが 6 件報告されています。

農薬の防除機にはスピードブレーキやブームスプレーヤー、薬剤散布装置のついた乗用管理機など様々な機械があります。どの機械も使い方を

誤れば大きな事故を引き起こします。加えて防除作業で用いることから、農薬を取り扱うことにより生じるリスクへの備えも必要です。

農作業が本格化するこの時期、今一度使用上の注意点を確認しましょう。

1 農作業を始める前に

- ・防除機の取り扱い説明書をよく読み、確認したい時に速やかに取り出せる場所に保管する。
- ・枝や支柱に作業者が挟まれたり、接触することがないよう、園内の動線の確認と障害物の撤去を行う。
- ・なるべく一人で作業を行わない。一人で作業を行う場合は作業予定・作業場所を家族や他の作業者に伝えておく。・走行する道の軟弱な路肩は十分に注意する。

事前に補強し、転落が心配される農道やほ場の端などには、あらかじめ柵などを設置して、転落回避のための処置を行う。

2 大型乗用機械の走行に関する

- ・発進は周囲に合図して安全を確認した上でゆっくり行う。
- ・ほ場外での路上走行時は左右のブレーキを連結する。
- ・狭い道や坂道ではスピードを落とし慎重に運転を行う。
- ・ほ場の出入りに段差がある場合は、低速で段差に対し直角に進入する。
- ・段差がきつい場合には転倒を防ぐためにブリッジを利用する。
- ・転倒の恐れがあるため、急旋回はしない。特に斜面では十分に注意する。

・傾斜地、坂の途中では変速操作をしない。また、等高線方向に極力走行しない。

- ・施設内で作業を行う時には配管、支柱、誘引ワイヤー等の障害物に注意する。
- ・枝や支柱に作業者が挟まれたり接触することがないよう、慎重な運転を心がける。
- ・また防除薬剤の散布状態に注意を向けすぎず、進行方向の枝や畦畔への注意が疎かにならないよう心がける。
- ・一度防除薬剤を散布した経路は路面がぬれてスリップしやすいので、十分注意して走行する。

3 農薬による危害の防止について

- ・作業前に機械やホースの接合部分を点検する。
- ・農薬の調製・散布・洗浄・

撤収まで、薬剤を扱っている意識を持ち、保護具の適切な装着を心がけ、作業者の農薬被曝を防ぐ。

- ・作業者の農薬被曝が少ない作業方向・作業順を工夫して行う。
- ・風向きに注意し、風の強い時には薬剤散布を行わない。
- ・スピードスプレーヤーの場合は風量を適切に設定する。
- ・防除機の種類に合わせた適正圧力、ノズルの選択を行い、過剰な散布を行わず適正な散布量を守る。
- ・キャブを装備した機械で農薬用フィルターが装着されていない場合は、キャブ内のエアコンに流入する外気を遮断して防除を行い、作業後はフィルターを洗浄する。
- ・スピードスプレーヤーによる

「農作業事故防止啓発動画」

URL : <https://www.pref.nagano.lg.jp/noson/nosonshinko/20210826keihatsudouga.html>



防除作業は果樹の安定生産に不可欠な作業です。農林水産省農薬課では、農作業事故防止啓発動画を作成・公開しています。スピードスプレーヤーの事故防止に向けた留意点・確認事項についても公開されています。ぜひご覧になり、安全な防除作業に役立てていただきたいと思います。

(農業技術課 奥出聡美)

農薬による危害防止

農薬の安全かつ適正な使用と保管管理の徹底は、農産物の安全性確保や農民生産の安定のみならず、使用者も含めて国民の健康保護や生活環境保全の観点からも極めて重要です。

農薬に関する法令に基づき農薬使用者が遵守すべき事項について改めて周知徹底するとともに、農薬及びその取り扱いに関する正しい知識を広く普及し、農薬による事故等

を未然に防止することを目的として、本年も国と都道府県が連携して「農薬危害防止運動」を 6 月 1 日から 8 月 31 日までの 3 か月間にわたり実施します。

この運動期間中のみならず、農薬による危害を防止するに当たり、取り組んでいただきたい基本的な注意事項を以下に示します。

1 農薬散布前の注意事項

ア 農薬使用前には製品ラベ

ルに記載されている適用作物・使用時期・希釈倍率を確認する。この際は、同一の品目であっても、その形状や大きさの違いにより、農薬登録の適用作物が異なる場合があります。この点に注意が必要です。

例：「トマト」と「ミニトマト」、「レタス」と「リーフレタス」、「小粒種」と「大粒種」(とうもろこし)等

イ 農薬散布対象となる作物の周辺に、他の作物がないか確認し、ドリフト(飛散)防止

策が必要な場合には、他の作物と隣接するほ場の周辺は手散布で行う等散布方法の変更や、飛散防止シート・ネットの設置を検討する。

ウ 農薬の調製又は散布を行う際は、農薬用マスク、保護メガネ等防護装備を着用し、慎重に取り扱う。

エ 散布前に防除器具等の十分な点検整備を行う。また薬液タンクの栓がしっかりと閉まっていることを確認する。

オ 必要に応じて農薬散布前に周辺住民等の関係者に連絡

し、立札を立てる等注意喚起を行うなど、子供や散布に関係のない方が作業現場に近づかないよう配慮する。

カ 農薬散布区域の近隣に学校、通学路等がある場合には、当該学校や子供の保護者等への周知を図るとともに、早朝に作業を行う等、散布の時間帯に最大限配慮する。

ク 農薬散布中の注意事項

ア 居住者、通行人等に被害を及ぼさないよう、散布時の風向きに十分注意する。

イ 散布中に風向きや強さが

変化した場合には、一旦作業を中断するなど気象の変化に適切に対処する。

ク ロールピクリン剤等土壌くん蒸剤の使用に当たっては、揮散した薬剤が周辺に影響を与えないよう、風向き等に十分注意するとともに、直ちに適正な厚さの資材により被覆を完全に行う。また、土壌くん蒸中は、被覆状態を維持するとともに、ほ場に立て札を立てる等により、関係者以外の者の立入りを防ぐ。

ケ 十分な睡眠をとる。

コ 上記、取り組んでいただきたい基本的な事項を列挙しました。また、3 月には長野県

は、一旦作業を中断して休憩をとり、回復しない場合には作業を中止して医師の診察を受ける。

3 農薬散布後の注意事項

ア 公園、校庭等に農薬を散布した後は、少なくとも当日は散布区域に縄囲いや立札を立てる等により、関係者以外の者の立入りを防ぐ。

イ 散布作業後は、飲酒を控え、十分な睡眠をとる。

以上、取り組んでいただきたい基本的な事項を列挙しました。また、3 月には長野県

無人航空機利用空中散布作業指導要領を改正し、無人マルチローター(ドローン)の事前計画書の提出について不要としましたが、引き続き実績は提出いただくとともに、危害防止の徹底をお願いします。

この運動期間中に、今一度自身の農薬使用状況について確認いただき、ご自身の関係者や近隣住民との合意形成、あるいは連絡・協働など、地域が一体となって農薬危害の防止に努めてください。

(農政部 農業技術課)

農薬の適正使用

長野県では様々な機会を通じて農薬の適正使用について啓発等に取り組んでいます。

しかしながら、農薬を使用する機会が増える 6 月以降不適切な取り扱い等に起因する周辺住民・環境に対するトラブルの発生や苦情・相談が多く寄せられています。

万が一農薬ラベルの確認ミスや思い込みによる不適切な使用などをしてしまった場合

は、その都度出荷した農作物の回収を行わないこととさせていただきます。

また、農薬の再評価制度や環境への配慮などから農薬の登録内容の変更や失効なども今後考えられるため、今更に使っていたからという理由で使用すると適用外使用になる恐れがあります。

このような事故が発生すると消費者に健康被害を与えて

しまう可能性があるとともに、農薬に対するイメージを悪化させ、ひいては産地に対する風評被害を引き起こしてしまつてはなりません。

農薬を適正に使用して、効果的に防除を行い、病害虫による農作物被害を最小限に抑えることは、農民生産及び経営の安定化、安全・安心な本県農産物の供給を行う上で、大変重要なことです。

そのためには、基本的な事項を一つ一つ確認し、間違

いがないようにしなければなりません。

そこで、例年本誌でも紹介させていた「ましがえなし」農薬適正使用の「ましがえなし」を改めて掲載します。

【ましがえなし】適正使用「ましがえなし」

ま：守りましよう。

農薬には、それぞれ使用できる農作物、使用量、時期、希釈倍率、回数等が決まっていますので、ラベル等に記載され

ている使用方法を守って、正しく使用しましょう。

ち：注意しましょう。

周辺環境(通勤・通学路近隣住宅等)に注意して散布しましょう。

散布者自身も、防護衣やマスクを着用し、吸い込み等に注意しましょう。

が：確認しましょう。

魚や蚕に対し特に毒性の強い農薬には、本県では使用できない、もしくは供給自主規制地域、使用指定地域が定め

られている薬剤があるので、事前に確認しましょう。

え：液剤(農薬)を適正に処理しましょう。

残液や防除機具等の洗浄水は河川等へ絶対に流出させてはいけません。

残液が出ないよう必要量だけを調製し、不用農薬等は専門業者へ依頼し適正に処理しましょう。

な：無くさない、見落とさない、移し替えない。

農薬は必ず鍵をかけ保管し

ましよう。

ラベル記載の保管時の注意事項を見落とさない。

誤飲事故の原因となるため、余った農薬を飲食物等の容器へ移し替えてはいけません。

し：しっかりと記録。

防除作業の確認のため、生産した農産物の安全性を証明するために、防除日誌を記載する習慣を身につけましょう。

農薬の不適正使用による事故や残留農薬基準値超過事案は、いずれも使用者の思い込みや不注意、配慮不足等により発生しております。一瞬の気のゆるみ、不注意等が、大きな問題に発展しかねないことを、改めて認識していただき、この「ましがえなし」を念頭に今後とも農薬の安全使用に努めて、それぞれのお立場でお取り組みいただきますようお願いいたします。

(農政部 農業技術課)



【質問】「どぶつ」の「コガネムシ」の発生に困っています。防除方法を教えてください。

【回答】

どぶつを加害する主な種は、ドウガネブイブイ、ヒメコガネ、マメコガネがいます。いずれも成虫が太い葉脈を残し、網目状に食害します。食害は圃の周辺部に多い傾向にあり、また、果実に被害を与え

【質問】日本の農薬の使用量は諸外国に比べて多いのでしょうか。

【回答】

我が国は、温暖湿潤な気候のため、病害虫が発生しやすい。農作物が被害を受けやすい環境にあります。国連食糧農業機関のデータによると、我が国の面積当たりの平均使用量は1.18kg/ha、2017年は、気象条件の異なる欧米より多いものの、我が国と気象条件が近い中国や韓国とは同程度か、少ないものとなっています。

害虫のはなし

アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。

野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

アブラムシ類のほとんどは、卵で越冬し、卵からふ化した雌成虫(幹母)は、雌のみで増殖(単為生殖)します。成虫の密度が高まると、翅を持つ有翅虫が現れて近隣の植物へ次々と飛来し、仔を産み増殖します(写真1)。アブラムシ類が畑で初発生するのは、有翅虫の飛来、又は苗での持ち

光沢色で、7~9月頃に発生し、マメコガネ成虫は体長約9~13mm、前翅が茶色で周囲が緑色で、5~8月頃に発生します。成虫は昼間または夕方活動して樹木などの葉を食害します。産卵は土中に行い、幼虫は植物の根や腐植質を食べて成長します。

堆肥等の有機物を多用する翌年発生しやすい傾向があります。このため、どぶつ圃周辺では堆肥などを置かないことが対策の一つとなります。薬剤防除では、どぶつ圃周辺への飛来時期を早くつかみ、早期防除を心がけてください。薬剤は合成ピレスロイド剤やシアミド剤等の残効の長い薬剤を用いて防除しましょう。なお、薬剤が付着した葉では食害防止効果が期待できませんが、薬剤散布後に伸びた新梢先端部等では薬剤が付着していないため、多発圃では定期的な薬剤防除や摘心等の栽培管理を心がけてください。(果樹試験場 石井伸洋)

【質問】リンゴ炭疽病の有効な薬剤及び重点防除時期を教えてください。

【回答】

リンゴ炭疽病は *Colletotrichum* 属菌によって引き起こされる病害です。この炭疽病菌は多犯性といつて様々な植物に対して病害をもたらす性質があり、ニセアカシアやシナノケルミ、オニグルミで発病したものがリンゴへの伝染源になっていることが知られています。このため、これらが隣接するリンゴ園、具体的には河川敷に近い園地などで発生しやすい傾向があります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】リンゴ炭疽病の有効な薬剤及び重点防除時期を教えてください。

【回答】

リンゴ炭疽病は *Colletotrichum* 属菌によって引き起こされる病害です。この炭疽病菌は多犯性といつて様々な植物に対して病害をもたらす性質があり、ニセアカシアやシナノケルミ、オニグルミで発病したものがリンゴへの伝染源になっていることが知られています。このため、これらが隣接するリンゴ園、具体的には河川敷に近い園地などで発生しやすい傾向があります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【回答】

アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【回答】

アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

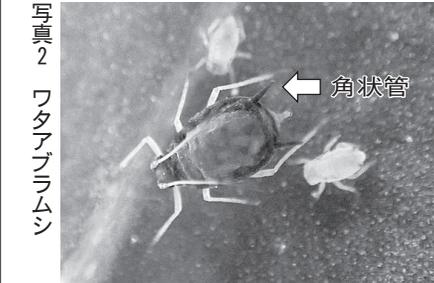
【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【回答】

アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。

【質問】アブラムシ類は、農林害虫名鑑に約200種が記録されており、野菜類では作物ごとの発生種や加害の特徴などがほぼ明らかになっています。野菜類では、アブラムシ類による葉や莖の吸汁による生育阻害のほか、植物病原ウイルスの伝搬や、排泄物(甘露の付着)ですす病が発生し、収穫物の商品価値が低下することが問題となります。



(写真1~3 野口原図、写真4 藤永原図)

Advertisement for STOPTIT II (ストピットII) and CLEF-NON (クレフノン) fertilizer. Text includes 'STOP THE SECOND' and '果実のカルシウム欠乏症の予防、品質向上に'.

Advertisement for FUMON (フーモン) fungicide. Text includes '殺ダニ剤として、きく/とうもろこしで使用できるようになりました!' and '果樹類のハダニ類対策に!'.

Advertisement for Daconil 1000 (ダコニール1000) fungicide. Text includes '病害の予防・同時防除' and 'コスト削減の第一歩!'.